

# Contents

## 患者・コンサルテーション

1	インプラント治療に必要な医療面接	6
2	外科手術に関する説明事項	8
3	補綴処置・設計に関する説明事項	10
4	天然歯の保存か抜歯か？	12
5	ブリッジ、パーシャルデンチャー、インプラント治療の治療方針	14
6	外科的リスクと侵襲	16

## 全身的診察

7	医療面接① —全身的、家族歴の既往について—	18
8	医療面接② —処方・既往薬剤(BP製剤や抗血栓薬等)について—	20
9	術前のスクリーニング検査	22
10	麻酔(局所麻酔、全身麻酔、鎮静等)に関する事項	24

## 局所的診察

11	口腔内診査 —う蝕、歯周病、清掃状態—	26
12	歯周組織との調和に関する審美性の診査	28
13	前歯部審美領域の審美性の診査	30

## 研究用模型と診断用ワックスアップ

14	研究用模型診査	32
15	診断用ワックスアップ、人工歯排列による診査	34
16	模型診査からX線撮影用テンプレート作製～撮影	36
17	X線テンプレートから手術用ガイドプレートを作製	38

## X線診査

18	デンタルX線診査	40
19	パノラマX線診査	42
20	CT画像とコンピュータシミュレーションの重要性①	44
21	CT画像とコンピュータシミュレーションの重要性②	46
22	ガイドドサージェリー	48

## 適応症、禁忌症

23	全身疾患 —血液・肝臓・循環器—	50
----	------------------	----

24	糖尿病・喫煙などインプラント治療が不利になる因子	52
25	解剖学的問題 —高度骨吸収・顎関節症・咀嚼筋等の問題—	54
26	その他の局所因子 —歯周疾患・顎位との関係・審美性の改善—	56

## 口腔環境の整備

27	インプラント治療を行ううえでの天然歯の状況	58
28	インプラントと天然歯治療を平行して行う場合の注意点	60
29	インプラント治療を行う場合の天然歯う蝕治療	62
30	インプラント治療を行う場合の歯周環境整備	64
31	咬合関係の是正 —不良補綴物、歯列不正と矯正治療—	66

## 設計・治療計画

32	補綴設計を考慮したインプラント埋入位置	68
33	補綴設計を考慮した本数とサイズ	70
34	埋入時期とその選択基準	72
35	外科手術・侵襲を考慮したインプラント埋入位置	74
36	外科手術・侵襲を考慮した本数とサイズ	76
37	メンテナンス長期経過を考慮した埋入位置	78
38	メンテナンス長期経過を考慮した本数とサイズ	80
39	上部構造の種類と選択基準	82
40	上部構造の材料と選択基準	84
41	咬合負荷時期の分類	86
42	咬合負荷からの力学的配慮	88

## 執筆者一覧

### 【監修】

小宮山彌太郎

(ブローネマルク・オッセオインテグレイション・センター 院長／東京歯科大学 臨床教授)

### 【編著】

松永興昌(松永歯科クリニック 審美・インプラントセンター 薬院 院長)

### 【執筆者】 (五十音順)

樋口琢善(ひぐちファミリー歯科 院長)

廣田哲哉(ひぐちファミリー歯科)

正木千尋(九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野 助教)

山本勝己(福岡歯科大学咬合修復学講座口腔インプラント学分野 講師)

吉松繁人(吉松歯科医院 院長)